

Youth & Children Ministries

こどものれいはい
< おんらいん >

ねん がつ にち にちようび
2026年 1月 11日 (日)

しゅ せんれい
(主の洗礼)

しゅ せんれい しろ
主の洗礼 (白) A年

2026年1月11日(日) No.41

しかい うらかみ みちる
そうがく しおた ひさし

ぜんそう
前 奏

まねきのことば
招きの詞

さんびか
讃美歌

りたにー
リタニー

おいのり
お祈り

せいしょ
聖 書

おはなし
お話し

おいのり
お祈り

ほうけん
奉 献

しゆのいのり
主の祈り

さんびか
讃美歌

しゅくとう
祝 祷

こうそう
後 奏

よはね もくしろく しょう せつ
ヨハネの黙示録 3章 8節

4 「つくりぬしをさんびします」
がつ とも かみ
1月 (共にいてくださる神さま)

またい ふくいんしょ しょう せつ せつ
マタイによる福音書 3章 13節ー17節
わたし こころ かな もの
「私の心に適う者」

うらかみ みちる
24-2 「まごころこめ」

25 「たたえよ、しゅのたみ」

招きの詞

「見よ、私はあなたの前に門を開けておいた。」

(ヨハネの黙示録 3章 8節)

4 (6)

つくりぬしをさんびします



1 つくりぬしを さんびします。

みまえにすすみ ひれふし、

ささげます みもたましいも、

きよい主のみ名を かんしゃして。

2 全能の神を さんびします。

あらしとなみを しずめて、

こころみに うちかつ力

あたえるめぐみに かんしゃして。

3 心こめて さんびします。

よろこびの声 あわせて、

強い手で いつもみちびく

あがないの神に かんしゃして。

▶ 礼拝 招き

詞: 不詳 曲: Nederlandtsch Gedencklanck, 1626

♩ = 104

1月 リタニー（共にいてくださる神さま）

司会者 あたら とし はじ
新しい年の始まり

みんな とも かみ かんしゃ
共にいてくださる神さまに 感謝します

司会者 れいはい わたし
礼拝をする 私たちと

みんな かみ とも
神さま、共にいてください

司会者 さんび わたし
賛美をする 私たちと

みんな かみ とも
神さま、共にいてください

司会者 いの わたし
祈りをささげる 私たちと

みんな かみ とも
神さま、共にいてください

司会者 あたら とし わたし まいにち
新しい年、私たちの毎日に

みんな かみ とも
神さま、共にいてください

司会者 いえす なまえ
イエスさまのお名前によって

(一緒に) アーメン

(『季刊 教師の友 2026年1、2、3月』、日本キリスト教団出版局、2025年 1月1日、22頁。)

マタイによる福音書 3章 13節ー 17節

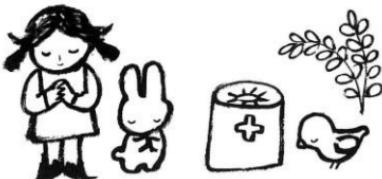
¹³ その時、イエスが、ガリラヤからヨルダン川のヨハネのところへ来られた。彼から洗礼(バプテスマ)を受けるためである。¹⁴ ところが、ヨハネは、それを思いとどまらせようとして言った。「私こそ、あなたから洗礼(バプテスマ)を受けるべきなのに、あなたが、私のところに来られたのですか。」¹⁵ しかし、イエスはお答えになった。「今はそうさせてもらいたい。すべてを正しく行うのは、我々にふさわしいことです。」そこで、ヨハネはイエスの言われるとおりにした。¹⁶ イエスは洗礼(バプテスマ)を受けると、すぐに水から上がられた。すると、天が開け、神の靈が鳩のようにご自分の上に降って来るのを御覧になった。¹⁷ そして、「これは私の愛する子、私の心に適う者」と言う声が、天から聞こえた。



2. まごころこめ

まごころこめ ささげます
 このたからと このわたし
 しゅなる かみよ

まごころこめ ささげます、
 このたからと このわたし。
 主なる神よ。



▶ 礼拝 奉獻

詞：『日曜学校讃美歌』(1950)より 曲：不詳
 ♩ = 88

いの きどうかだい けんきん お祈り(祈祷課題)と献金

「奉獻」は、神さまへの感謝の気持ちをあわせて献金をさ
 げます。そして、私たちの心の中にある、たくさんの思い
 と祈りをこめて、さんびかを歌います。
 今週は、次のことをみんなで祈ってみましょう。

- ・世界の平和のために (ウクライナ、パレスチナのために)
- ・神さまの恵みが、この世界に満ちあふれますように
 <家族と一緒に、今週のお祈りを考えてみましょう♪>

しゅ　いの 主の祈り

てん　　われ　　ちち
天にまします我らの父よ、
な
ねがわくは み名をあがめさせたまえ。
くに　　き
み国を来たらせたまえ。
てん
みこころの天になるごとく
ち
地にもなさせたまえ。
われ　　にちよう　かで　　きょう　あた
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。
われ　　つみ　　もの
我らに罪をおかす者を
われ
我らがゆるすごとく、
われ　　つみ
我らの罪をもゆるしたまえ。
われ
我らをこころみにあわせず、
あく　　すく　　いた
悪より救い出したまえ。
くに　　ちから　　さか
國と力と榮えとは
かぎ
限りなくなんじのものなればなり。
アーメン。

たたえよ、しゅのたみ



たたえよ、^{しゅ}^{たみ}主の民、みつかいとともに、
めぐみにあふれる 父・^{ちち}^こ子・^{せいれい}聖靈を。



著作権情報

聖書：

- (c) 日本聖書協会 Japan Bible Society, Tokyo 2018.
『聖書協会共同訳』、日本聖書協会、2018年。(礼拝での使用許諾)

讃美歌：

- (c) 日本基督教団讃美歌委員会 『こどもさんびか改訂版』、
日本キリスト教団出版局、2002年。
「4番」「24-2番」「25番」の楽譜は、日本キリスト教団出版局より複写・配布の許可を受けています。

イラスト：

- (c) 石橋えり子『石橋えり子 カット集 教会と子どもの四季』、日本キリスト教団出版局、
2010年2月25日。(礼拝での使用許諾)